【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】令和4年5月20日(2022.5.20)

【国際公開番号】WO2019/220389
【公表番号】特表2021-523203(P2021-523203A)
【公表日】令和3年9月2日(2021.9.2)
【出願番号】特願2020-564194(P2020-564194)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　8/24(2006.01)
Ａ２３Ｇ　3/34(2006.01)
Ａ２３Ｇ　4/06(2006.01)
Ａ２３Ｌ 33/10(2016.01)
Ａ６１Ｋ　8/34(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/02(2006.01)
Ａ６１Ｑ 11/00(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　8/24
Ａ２３Ｇ　3/34　１０１
Ａ２３Ｇ　4/06
Ａ２３Ｌ 33/10
Ａ６１Ｋ　8/34
Ａ６１Ｋ　8/02
Ａ６１Ｑ 11/00

【手続補正書】
【提出日】令和4年5月12日(2022.5.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
粒子の少なくとも９０重量％が１５０μｍ未満の直径を有する微粉砕されたポリリン酸塩と、１つ以上のポリオールと、を含むタブレット。
【請求項２】
直接圧縮によって得られた、請求項１記載のタブレット。
【請求項３】
前記ポリリン酸塩が、全製品又はタブレットの０．５重量％～３重量％の範囲の百分率で存在する、請求項１又は２記載のタブレット。
【請求項４】
前記ポリリン酸塩が、トリポリリン酸ナトリウム、トリポリリン酸カリウム、ピロリン酸ナトリウム、トリメタリン酸ナトリウム、及びヘキサメタリン酸ナトリウムから選択される、請求項１～３のいずれか一項記載のタブレット。
【請求項５】
前記微粉砕されたポリリン酸塩の粒子の９０重量％超が、１０６μｍ未満の直径を有し、そして、より好ましくは、前記粒子の８０重量％超が、５３μｍ未満の直径を有する、請求項１～４のいずれか一項記載のタブレット。
【請求項６】

前記ポリオールが、８０～９８重量％の範囲の百分率のソルビトールである、請求項１～５のいずれか一項記載のタブレット。
【請求項７】
歯のステインの形成を低減するための、請求項１～６のいずれか一項記載のタブレット。